



旅行出発目 10月27日(月)・11月2日(日)・4日(火) 旅行代金 18.500円

- ■最少催行人数 /22名
- ■食事/昼1回
- ■添乗員/同行
- ■利用バス会社 /岐阜羽島バス または愛知西部 観光

スケジュール

名古屋駅西口 —— ◆江馬氏館跡庭園 —— 飛騨(昼食) — 7:45 集合

昼

◆:入場観光

- ◆素玄寺庭園 ⋯⋯ ◆雲龍寺庭園 —— 名古屋駅西口

19:00 頃

中日新聞社の庭園特集「庭~THE GARDEN」とのコラボ企画で、飛騨高山の日本庭園3 カ所を巡る名古屋駅発着のバスツアーです。まず国指定名勝の江馬氏館跡庭園(飛騨市)を訪ね、 近くの神岡城(同)を見学します。その後、高山市を巡り、高山藩の初代藩主、金森長近ゆかり の素玄寺と雲龍寺で通常非公開のお庭を見学します。

~各見学地では、庭園を含む見どころをご紹介致します~

江馬氏館跡庭園 (国指定名勝)



発掘調査を元に戦国武将の江馬 氏が約500年前に手がけた庭園 が忠実に復元されています。客人 をもてなす会所から眺める庭は、 高さ1行の立石など力強い石組み が見どころ。土塀越しに広がる飛騨 の雄大な山並みを借景としており、 室町時代の「見せる庭づくり」を体 験できます。

神岡城(高原郷土館)



飛騨市神岡町を見下ろす高台 にあり、眼下の高原川のほか、 遠くの山々を望む雄大な眺望 が見どころ。かつての江馬氏の 城館跡に1970年、模擬天守 を再建したもので、建物の内部 は神岡の歴史や文化を紹介し ています。

素玄寺庭園 (高山市指定名勝)



飛騨国高山藩の初代藩主、金 森長近の菩提寺で、東山遊歩 道沿いに立ち並ぶ寺院群のひ とつ。庭は書院の裏手の山裾を 利用して江戸初期に造られまし た。手前に細長い池が広がり、 築山には滝石組やドウダンツツ ジなどの植栽を配し、高山地方 の庭園に特徴的な造りです。

雲龍寺庭園



室町時代の創建で、金森長近 の長男長則の菩提寺。庭は心 字池の周りにツツジを配し、マツ やツバキ、カエデをバランスよく 植え込んでいます。手入れが 行き届いた美しい杉苔が見どこ ろ。寺の入り口にある鐘楼門は かつて高山城にあった黄雲閣と いう建物を移築し、市文化財に 指定されています。

ご旅行条件(要約) ※詳しい旅行条件を説明した書面をお渡ししますので、事前にご確認の上、お申込み下さい。

の旅行は中日ツアーズ「中日企業株式会社」(以下、当社といいます)が旅行企画・実施するものであり、旅行に参加 れるお客様は、当社と募集型企画旅行契約(以下、旅行契約といいます)を締結することになります。旅行契約の内容・ 作は、パンフレント、別途お選しする旅行条件書、出発前にお渡しする確定書面(最終旅行日程表)及び当社旅行業的款

- ^{くほそれ} 1)お客様はいつでも次による取消料をお支払いいただくことにより旅行契約を解除することができます。

解除期日	取消料(お一人様)
旅行開始日の前日から起算して10日目にあたる日以降8日目にあたる日まで	旅行代金の20%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって7日目にあたる日以降前々日にあたる日まで	旅行代金の30%
旅行開始日の前日	旅行代金の40%
旅行開始日当日	旅行代金の50%
無連絡不参加および旅行関始後	旅行代金の100%

- 基準日 この旅行代金は2025年8月1日現在の運賃・料金を基準としております。

個人情報の取り扱いについて

個人情報の取り扱いについては、別途お渡しする「ご旅行条件書」でご確認下さい。

●お問い合わせ・お申し込みは下記の代理店をご利用下さい 観光庁長官登録旅行業第636号

(中日企業株式会社) **2**052-231-0800

営業時間 平日10:30~16:30(休業日:土曜日、日曜日、祝日)

〒460-0001 名古屋市中区三の丸一丁目5番2号(中日新聞社北館1階) 総合旅行業務取扱管理者 櫻井大祐



観光庁長官登録旅行業第636号 (一社)日・旅行業協会正会員 旅行業公正取引協議会会員 中日企業株式会社(中日ツアーズ) 〒460-001 名古屋市中区三の丸1-5-2(中日新聞社北館1階) 052(231) OBOO 党業時間、平日10:30~16:30(仕郷日、日郷日、紀日 休業)